

令和元年第23回公安委員会会議録

日 時	9月5日（木曜日）	自午後1時30分 至午後4時20分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	原委員長 小野委員 山本委員 高木委員 下山委員		
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長		

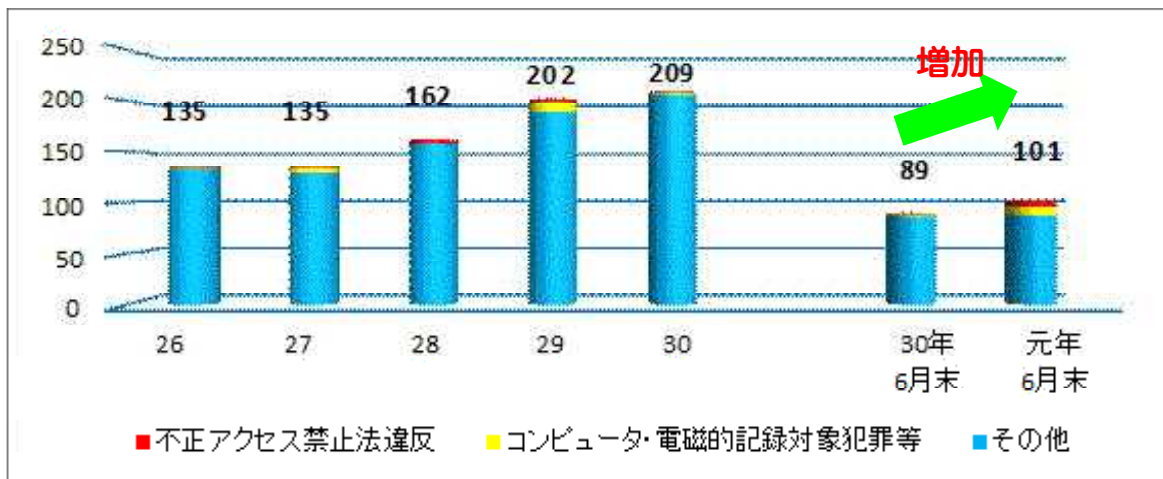
第1 定例会議

1 令和元年上半期のサイバー犯罪の情勢について

(1) サイバー犯罪検挙状況

サイバー犯罪検挙件数の推移(過去5年間)

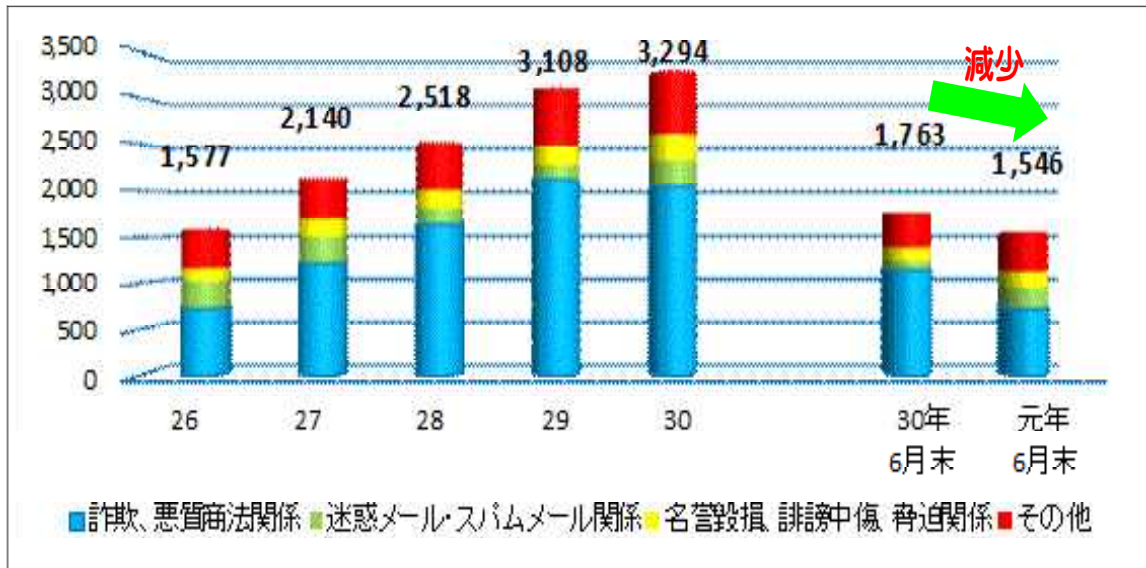
前年同期比



(2) サイバー関係相談の受理状況

サイバー関係相談件数の推移(過去5年間)

前年同期比



(3) 上半期の特徴

- ・ 「詐欺、悪質商法関係」、「インターネットオークション関係」の相談が大幅に減少
- ・ 「迷惑メール、スパムメール関係」の相談が増加

(4) 今後の取組

ア 警察庁主催のサイバー犯罪等対処能力検定（上級）への受験(10/2)等捜査員の育成

イ 高校生サイバーセキュリティ・プレゼンコンペティションの開催(9/16)

【委員からの質問等】

委員から「サイバー犯罪の相談件数が減少していることに何か理由はあるのか」旨の発言があり、警察から「広報啓発により、メールによる架空請求の手口が周知され、自己解決が図られるようになったことなどが推測される」旨の説明があった。

2 滋賀県大津市における園児が被害となる交通死傷事故発生を受けた県警の取組み結果について

(1) 取組み概要

- 点検対象：過去5年間で子供が当事者となった交差点での重傷事故の発生現場
- 点検対象数：107交差点中49交差点の緊急点検を実施
- 実施期間：令和元年5月29日から8月14日までの間（78日間）
- 点検参加者（のべ人数）
 - ・ 道路管理者 ～134人
 - ・ 教育関係者 ～35人（うち保育園等の職員～6人）
 - ・ 警察官 ～75人
 - ・ その他（交通指導員、行政職員等）～28人計272人
- 点検結果
 - ・ 道路管理者が実施するもの～42か所
主な対策例～ボラードの設置、区画線の補修、カーブミラー調整、街路樹の剪定など
 - ・ 警察が実施するもの～20か所
主な対策例～横断歩道の補修（6か所）、停止線の補修（4か所）、標識の移設（4か所）など

(2) 点検実施状況



(3) 今後の方針

ア 警察対応の20か所のうち、標示の補修等は本年度中に対策を完了予定

イ 警察庁通達「未就学児が日常的に集団で移動する経路における交通安全の確保に向けた緊急安全点検の実施について」に基づく道路点検を別途実施中

【委員からの質問等】

委員から「熊本市が166箇所の道路整備に予算を付けるというニュースを見たが、場所を選定する際、警察と行政は連携しているのか」旨の発言があり、警察から「連携しており、市は緊急の合同点検を踏まえて選定を行っている。また、市は1日の交通量1万台以上の信号交差点を対象とした点検なども行って危険箇所の選定を行っている」旨の説明があった。

3 『「テロ対策パートナーシップ推進会議くまもと」第2回定例会』及び「熊本県爆発物原料取扱業者等ネットワーク会議」の開催結果について

(1) 「テロ対策パートナーシップ推進会議くまもと」第2回定例会

ア 日時

令和元年8月26日（月）午後2時から午後4時10分までの間

イ 場所

警察本部10階 多目的ホール

ウ 次第

- (ア) 警備部長挨拶
- (イ) 会議の取組状況説明
- (ウ) 講演
- (エ) 警備第二課長総括

エ 講演内容

(ア) 講師

公益財団法人日本中毒情報センター
理事 奥村 徹 氏

(イ) 演題

「東京地下鉄サリン事件に学ぶ～官民共にテロ対策を考える」

オ 講演の要旨

- (ア) 世界のテロ情勢～10大特徴
- (イ) 危機管理の初動の要諦～とにかく報告
- (ウ) スリランカの爆弾テロ（1990年）、東京地下鉄サリン事件映像の視聴
- (エ) 国際スポーツ大会に向けた施設管理者の責務～凶上訓練の実施

(2) 「熊本県爆発物原料取扱業者等ネットワーク会議」

ア 日時

令和元年8月27日（火）午後3時から午後4時までの間

イ 場所

警察本部10階 多目的ホール

ウ 次第

- (ア) 警備部長挨拶
- (イ) 事務局説明
- (ウ) 質疑応答
- (エ) 警備部参事官総括

エ 事務局説明

- (ア) 国際テロ情勢と未然防止対策
 - a 近年の国際テロ情勢



〈講演の状況〉

- b 日本に対するテロの脅威
 - c 官民一体となったテロ対策の重要性
- (イ) ロールプレイング訓練



〈情勢説明〉



〈ロールプレイング訓練〉

【委員からの質問等】

委員から「来月のワールドカップには6万人の来熊が見込まれるという報道があるので、これまでの経験を活かして警備に万全を期してもらいたい」旨の発言があった。

第2 報告・決裁等

- 1 昇任に関する同意書の決裁
警務課人事補佐から説明があり、決裁が行われた。
- 2 風俗営業者にかかる許可取消しの処分決定の決裁
生活環境課長から説明があり、決裁が行われた。
- 3 東京都公安委員会からの援助要求の決裁
警備第二課次席から説明があり、決裁が行われた。
- 4 警察行政文書廃棄等にかかる熊本県行政文書等管理委員会への意見聴取結果の報告
広報県民課文書情報室長から報告が行われた。
- 5 令和元年第22回公安委員会会議録の決裁
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。
- 6 公安委員会行政文書廃棄等にかかる熊本県行政文書等管理委員会への意見聴取結果の報告及び廃棄の決裁
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。
- 7 要望(No.10)受理及び措置の決裁
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。
- 8 要望(No.11)受理及び措置の決裁
公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。